

第1回とういん市民活動支援センター運営委員会議事録

2020年7月6日(月)

とういん市民活動支援センター

開催日時	令和2年7月6日(月) 午後7時00分～午後8時20分
場所	第1講習室
出席者	委員 伊藤公一、丹羽千賀子、早川真司、近田稔、中村なるみ、伊藤孝昭 町民課 三林隆宏、西野仁志、内田恭史、草田康裕 支援センター 近藤順子、種村博行、宮本仁、南部浩江 計14名

新型コロナ感染拡大防止により4月に予定されていた運営委員会が延期となり本日第1回の開催となる。町民課担当者変更による挨拶とコロナ禍の状況を運営委員から伝えられた。

- ・長寿福祉課高齢者会議(7/20)、社会福祉協議会防災会議(8月上旬)出席予定。(伊藤公一)

紫陽花倶楽部は6月挿し木体験を実施。生ごみリサイクル思考の会の堆肥舎の増設が決まる(種村)

- ・みらい会議に出席 三重大の朴先生より東員町のSDGsの取り組みをさきがけ、素晴らしいと評価される。いきいき隊の総会を6/15に開催できた。3月～5月の活動は全て休止。サルーヘデイサービス敬老会の出演依頼が入る(近田)
- ・いずみ文化祭の中止が決定。下請け作業がなく午前で帰宅させる。TOIN あーちも5月6月の下請け作業が全てなし。アルミ缶集めは継続。その中で6月にボランティアとして美々会の方が平日に来ていただいた。(早川)
- ・イベントは全て中止。練習は再開した。管楽器は唾が飛ばないと聞く。(伊藤孝昭)
- ・ミニコンサート、誕生会等全て中止。ベルの練習は9月から始める予定。(丹羽)
- ・6月から例会を開く。8月に点訳教室をふれあいセンターで2回予定(8/4、8/11)(中村)

事項

① 今年度事業計画について(別紙事業計画)

- ・コロナ対策事業として、相談業務の実施、マスクの収集、ZOOMセミナーを行う。
- ・11月頃に桑員情報交換会を東員町で予定。
- ・1月にシニアカレッジに市民活動センターから講師派遣。

2. とういん市民活動応援募金（コーヒー募金）について(別紙要綱案)

- ・ 寄付金額 2万円×3団体、特別賞1万円×2団体とする。

東員ボランティアからの寄付金の半額2万円を特別賞にあて、残金は2021年度へ繰り越す。

- ・ 昨年度助成を受けた団体は応募できないが、特別賞受賞団体は応募可能。

募集締切 9月28日（月）（必着）

コーヒー募金投票：10月7日～21日までコーヒー募金した方の投票

最終投票：10月24日の代表者会議でプレゼン投票。⇒会場予約状況により代表者会議日程は仮、10月の土曜日午後～2時間の開催を希望。

点数配分はプレゼン投票を7割、コーヒー募金を3割として寄付団体を決める。

3. 昨年度事業実績について(別紙センター利用実績)

2019年度の18時以降の利用減少は、団体会議をセンターから第1講習室へ変更したため。

4. その他

☆S a L u D☆（サルー／乾杯）4月の運営委員会が中止となったため、電話で新規登録承認確認

新型コロナウイルスによる影響についてのアンケート（別紙調査表）

文化センター2階の展示スペースの活用についての提案

- ・ 体験活動ができるのでは。センターからの利用なら使用料は無料。
- ・ 活動のPRをしたいが集まるのが難しい。
- ・ 夏休みの子ども体験教室が中止されたが、土日に開催してはどうか。
- ・ 新しい生活様式での活動方法・アイデアを考えていこう。
- ・ いきいき隊が7/10にプラムチャンネル取材を受ける。ほかの市民活動もプラムチャンネルを通してPRできるのではないか。YouTubeにあげることもできる。

次回、運営委員会 8月3日（月）19時から